

中米のベリーズからの研修員であるMs. SUTHERLAND Areli Jesaiahより近況活動報告のメールをいただきましたので、次頁以降で紹介させていただきます。

彼女の役職は、Energy Officer, Energy Unit, Ministry of Public Utilities, Energy, Logistics & E-Governance で、彼女は2024年2月にJICA九州にて行われたエネルギーに関する研修コースに参加しておりました。

正式な研修コース名： エネルギーの高効率利用と省エネの推進 (A)

コースリーダー：森永 郁

親愛なる KITA とチームの皆様へ

この挨拶メールが皆様に喜んでいただけることを願っています。

「最近の活動報告」及び活動報告で紹介した JICA ニュースレターの記事が添付されていますのでご覧ください。最近、私は仕事が忙しくて、自分の余暇の時間にこのレポートを書いています。皆様に少しでも喜んでいただけることを願っています。

エネルギー効率化のコースが私に与えてくれた機会にとっても感謝しています。また、日本で過ごした貴重な時間は、美しい思い出と素晴らしい人々との出会いで満たされています。

日本人々は、全てに対する反応として常に「ありがとう」と言いますが、今では、誰かが私のために何かをしてくれるたびに、最初に頭に浮かぶのは「ありがとう」という言葉です。

敬具

アレリ・サザーランド

## 最近の活動報告

私は帰国後にアクションプランを2回発表しました。最初は2024年6月5日にJICAベリーズ事務所で行い、次は2024年6月17日に私が勤務する省庁のCEO及びエネルギー部門長(直属の上司)に対して行いました。

JICAベリーズ事務所への初めてのプレゼンテーションでは、代表者が私のプロジェクトを気に入ってくれて、私のアイデアは良いと言ってくれました。スライドを放映した後、ベリーズの省エネ状況とエネルギー需要の増加、及び推奨される変更を行うことに伴う文化的な影響について、長らく会話をしました。代表者から日本での経験について聞かれ、思い出に残る瞬間や人々について話し、日本での写真を見てもらいました。彼らは、プレゼンテーションが私の勤務する省庁でいくらかでも牽引力を得ることを望んでいると私に言いました。なぜなら彼らはそれに可能性を感じたからです。それから数週間後、JICA CARICOMのニュースレターに私のアクションプランが掲載されたことを知らせるメールが届きましたので、この活動報告に一部を添付します。

# JICA Newsletter

—Leading the “Caribbean” World with Trust—

July 05, 2024

Volume 5

Email: tatsuya.morita@caricom.org



JAPAN  
CARICOM

Technical Co-operation



Japan International  
Cooperation Agency

### The Knowledge Co-Creation Program (KCCP)

JICA's Knowledge Co-Creation Programs are a form of technical cooperation that JICA carries out in Japan. Some of the knowledge that Japanese society has accumulated, including its background in areas such as organizational know-how and social systems, can only be understood through first-hand experience. The programs are an important means of technical cooperation which supports human resource development and resolving issues in developing countries.



**Ms. Areli Sutherland**, Ministry of Public Utilities, Energy, Logistics & E-Governance of **Belize** attended the KCCP course in “Promotion of Energy Efficiency and Conservation (A)” She formulated an action plan to be implemented by her unit to improve energy efficiency in industrial, commercial and residential sectors. Mainly, focusing on energy conservation since Belize does not practice “energy conservation” too often. The strategies of her action plans are the following: 1. Standardizing Belize’s Statistical System 2. Reduce Reliance on (Electricity) Imports through Energy Efficiency and Energy Conservation. 3. Energy Efficiency and Energy Conservation implementation through National Policies.

今回の JICA ベリーズとのプレゼンテーションは、私が写真を撮ることができた唯一のものでした。

私は自分の行動計画を勤務先の省庁の経営陣に披露しましたが、彼らは非常に忙しく、私には 1 時間弱の時間しか与えられませんでした。それにもかかわらず、CEO は特に国のエネルギー需要を削減し、データ収集及び管理システムを改善するためのテーマとアイデアに対して、肯定的な反応を示してくれました。最後に、彼は、「次のステップは、ベリーズ統計研究所に年次調査のための価格見積りを求めることであり、そうすれば、私たちの省がデータシステムの拡張に対する支払い方法を計画することができる」という指示を出しました。また、観光省と連絡を取るよう指示されましたが、これは（テクノロジーの置き換えによる）需要緩和に最も影響力を持つセクターであると彼は考えていました。これは、電力供給不足のために電力会社が 4 月から 6 月にかけて実施した一連の停電と段階的な「負荷制限」のため、全国の公共界で注目され、多くの議論がなされていた問題でした。

現在、私たちの省庁の年次報告書の作成は、経営陣(CEO を含む)の優先事項であり、私の時間の全てを占めているため、これらの課題をフォローアップする能力が制限されています。しかし、CEO は既に許可を与えているので、年次報告書が作成された後（現在は 9 月初旬に予定されている）、これらの利害関係者に連絡を取り、彼らとの関与を開始することに問題はないと予想しています。

敬具

アレリ・サザーランド